

パソコン自動切替器

取扱説明書

SW-KVM4LU



最初に
ご確認ください。

セット内容

切替器本体	1台
切替器-パソコン本体接続用ケーブル	4本(1.2m×2、1.8m×2)
コンソール接続用ケーブル	1本(0.25m)
取扱説明書・保証書(本書).....	1部

万一、足りないものがございましたら、お買い求めの販売店にご連絡してください。

ご使用前にこのマニュアルをよくお読み下さい。また、お手元に置き、いつでも確認できる様にしておいて下さい。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。
本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

1. 目次

2	1. 目次
	2. はじめに
	3. 動作環境
3	4. 安全にお使いいただくためのご注意(必ずお守りください)
	5. 取扱い上のご注意
4	6. 特長
5	仕様
6	7. 各部の名称・説明
7	8. 接続方法
8	9. LEDによる状態確認
10	10. 切替方法
9	11. 切替ロック機能
	12. 使用OSの設定
10	13. ホットキーコマンド一覧
	14. トラブルシューティング
	保証規定・保証書

2. はじめに

この度はパソコン自動切替器SW-KVM4LU(以後、本製品と表記)をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
本製品は、1組のキーボード・マウス・ディスプレイで4台のパソコンを切替えて使用するための切替器です。
本マニュアルは、本製品を正しくご使用いただくための取扱い方法、使用上の注意等について説明するものです。
なお、お読みになった後も本書はお手元に置いてご使用ください。

3. 動作環境

本製品は、以下のハードウェア環境を持つパソコンで動作します。

動作環境
DOS/V機のデスクトップパソコンまたはノートパソコン
Apple iMac、iBook、PowerMac G5・G4・G3、PowerBook G4・G3シリーズ
< USB Aコネクタ メス、HD(3WAY)15pinディスプレイコネクタを持つ機種 >
対応OS
Windows Server 2003、Windows XP Home Edition/Professional、
Windows 2000 Professional/Server/Advanced Server、Windows Me・98SE・98、
Mac OS 8.6以降
Linux(Red Hat 8.0/9.0、Turbo Linux 10.0動作確認済み)
カーネルのバージョン・ディストリビューションの仕様により使用できない場合があります。

4.安全にお使いいただくためのご注意(必ずお守りください。)

警告:下記の事項を守らないと火災・感電により、死亡や大けがの原因となります。

分解、改造はしないでください。(火災・感電・故障の恐れがあります。) 保証の対象外となります。
水などの液体に濡らさないでください。(火災・感電・故障の恐れがあります。)
小さな子供のそばでは、本製品の取り外しなどの作業をしないでください。
(飲み込んだりする危険性があります。)

注意:下記の事項を守らないと事故や他の機器に損害を与えたりすることがあります。

取り付け・取り外しの時は慎重に作業を行ってください。(機器の故障の原因となります。)
次のような場所では使用しないでください。

直射日光の当たる場所
湿気や水分のある場所
傾斜のある不安定な場所
静電気の発生する場所
通常の生活環境とは大きく異なる場所

長時間の使用後は高温になっております。取扱いにはご注意ください。(火傷の恐れがあります。)

お手入れについて

清掃するときは電源を必ずお切りください。
機器は柔らかい布で拭いてください。
シンナー・ベンジン・ワックス等は使わないでください。

5.取扱上のご注意

本製品を使用してパソコンを切替えて使用する際は、万が一に備えてデータのバックアップをこまめに行うことをお勧めします。(切替時の不具合によるハングアップ、ケーブル抜け等)

6.特長

デスク周りを省スペース化できる
キーボード・マウス・ディスプレイが1組で済むからデスク周りをすっきり省スペース化できます。

ノートパソコンにも対応したUSB接続
USB接続だからデスクトップパソコンだけでなくノートパソコンにも対応しています。

USBコンソール用
使い慣れたUSBキーボード、USBマウスをそのまま使用できます。

チルトホイール機能・多機能マウスに対応
便利なチルトホイール機能やボタン数の多い多機能マウスにも対応しています。

キーボードで簡単切替(ホットキー切替)
4台のパソコンは【Ctrl】キー×2回押し、または【ScrLock】キー×2回+【1~4】で簡単に切替できます。

切替ロック機能搭載
【Ctrl】キー×【F12】キーを押すことで切替機能をロック(ホットキーを無効に)できます。
【Ctrl】キーを多用するゲームやアプリケーションでも本製品を利用できます。

オートスキャンモード搭載
接続された4台のパソコンを交互に自動で切り替えるオートスキャンモードを搭載しています。

同時起動対応
キーボードポートをエミュレーションしているため4台のパソコンを同時に起動することができます。また再起動(リポート)時にポートを切り替えなくても完全起動が可能です。

超高解像度2,048×1,536ドットまでの解像度で表示可能
高性能ディスプレイの画質を最大限に使用できる超高解像度2,048×1,536ドットまでの解像度に対応しています。

Windows OSだけでなくLinux系OS・Mac OSにも対応
Windows OSはもちろんのことサーバー環境などで多用されているLinux系OSにも対応。1
Mac OSにも対応しており、Windows OSとMac OSの混在環境でも使用できます。
1:カーネルのバージョン・ディストリビューションの仕様により使用できない場合があります。

オールインワンコネクタ採用
キーボード・マウス・ディスプレイの信号を1つにまとめたオールインワンコネクタを採用しています。接続も簡単で見た目もすっきりできます。

静音仕様
本製品は切替時に切替音(ピープ音)が鳴らない静音仕様です。

ACアダプタ不要
パソコンのUSBキーボードポートより電源を供給し動作するためACアダプタが不要です。

6. 特長 (続き)

仕様

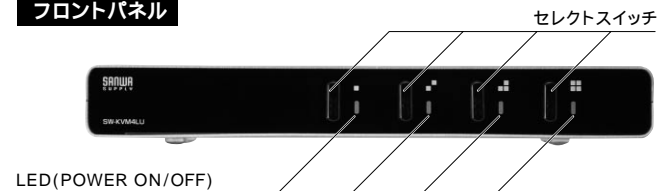
対応パソコン	DOS/V機のデスクトップパソコンまたはノートパソコン Apple iMac、iBook、Power Mac G5・G4・G3、Power BookG4・G3シリーズ (USB Aコネクタ、メス、HD(3WAY)15pinディスプレイコネクタを持つ機種)
対応キーボード	USBキーボード(DOS/V用・Mac用対応)
対応マウス	USBマウス(DOS/V用・Mac用対応)
対応ディスプレイ	HD(3WAY)15pinのコネクタを持つマルチスキャンディスプレイ 解像度2048×1536ドットまで表示可能、DDC、DDC2B、DDC2AB対応。
インターフェース	<パソコン用> オールインワンコネクタ:SPDB 15ピン(メス)×4 VGA/キーボード/マウス信号ラインを一体化 <コンソール側> オールインワンコネクタ:SPDB 15ピン(オス)×1 VGA/キーボード/マウス信号ラインを一体化
付属パソコン用ケーブル	<パソコン側> キーボード・マウス用:USB Aコネクタ(オス)×1 ディスプレイ用:HD(3WAY)15pin(オス)×1 <切替器側> オールインワンコネクタ:SPDB 15ピン(オス)×1 VGA/キーボード/マウス信号ラインを一体化
付属コンソール用ケーブル	<コンソール側> キーボード用:USB Aコネクタ(メス)×1 マウス用:USB Aコネクタ(メス)×1 ディスプレイ用:HD(3WAY)15pin(メス)×1 <切替器側> オールインワンコネクタ:SPDB 15ピン(メス)×1 VGA/キーボード/マウス信号ラインを一体化
対応OS	Windows Server 2003 Windows XP Home Edition/Professional Windows 2000 Professional/Server/Advanced Server Windows Me・98SE・98 Mac OS 8.6以降 Linux(Red.Hat8.0/9.0、Turbo Linux10.0動作確認済) カーネルのバージョン・ディストリビューションの仕様により使用できない場合があります。
切替方式	本体セレクトスイッチ ホットキー切替(指定ポートへ切替)...[ScrLock]×[ScrLock]×[1~4] ホットキー切替(PC1 PC2 PC3 PC4 PC1...)...左[Ctrl]×2回 ホットキー切替(PC4 PC3 PC2 PC1 PC4...)...右[Ctrl]×2回 オートスキャン切替(パソコン1~4を自動切替)...[ScrLock]×[ScrLock]×[A] オートスキャン解除...[Space]or [Esc] ホットキーロック...[Ctrl]×[F12](もう一度押すと解除)
消費電力	動作電圧:USBポートから電源供給:DC+5V 消費電流:190mA(最大)
環境条件	動作時:-5~50 湿度85%以下(結露なきこと) 保管時:-25~60 湿度90%以下(結露なきこと)
サイズ	W197×D80×H25mm(本体サイズ)
付属品	CPU切替器本体×1、パソコン接続用ケーブル(1.8m×2、1.2m×2)、 コンソール接続用ケーブル(0.25m×1)、 取扱説明書(保証書付き)×1

本製品はWindows機とMac機の混在環境でも使用できます。切替器の設定を環境に合わせて変更してください。ご使用になられるキーボードがDOS/V用の場合は「Windows OS設定(デフォルト)」に、Mac用の場合は「Mac OS設定」にて使用することをお勧めします。(取扱説明書内キーボードマッピング参照)

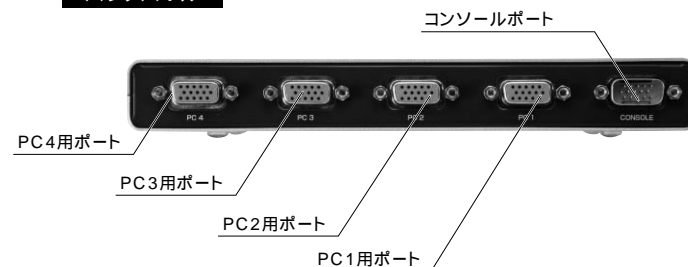
ご注意 ホットキー(Ctrl)の変更はできません。
NEC PC98-NXシリーズ・PC-9821シリーズ・PC-9801シリーズは動作保証外になります。
特殊なドライバソフトを要するキーボードのワンタッチボタン機能などには対応していません。
ワンタッチボタンによるレジューム/サスペンド機能は対応しておりません。
接続するディスプレイ、ご使用になられるディスプレイケーブルによっては画質が劣化する恐れがあります。

7. 各部の名称・説明

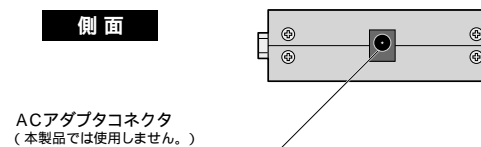
フロントパネル



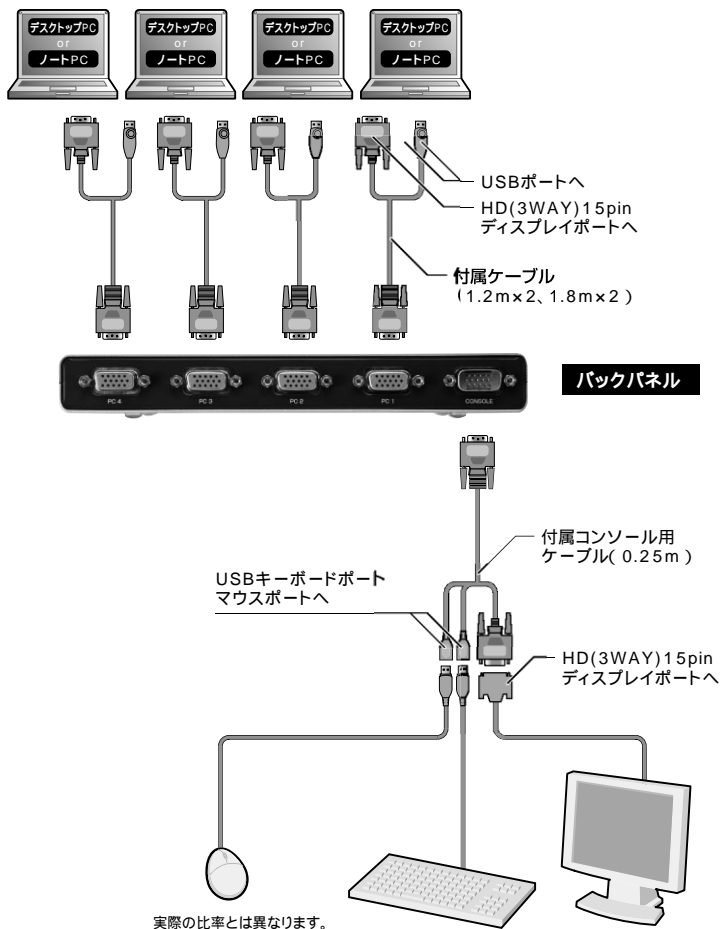
バックパネル



側面



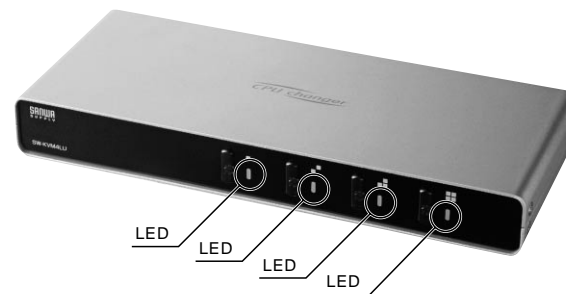
8. 接続方法



9. LEDによる状態確認

接続されたパソコンを起動してください。
本製品のフロントパネル上にあるLEDで、現在切替えているポートの状態などが把握できます。

LEDの光	状態
グリーン	PC(キーボード・マウス・ディスプレイ)を選択しているポートが点灯します。



10. 切替方法

使用するパソコン本体を起動してください。
切替器のスイッチが起動側になっていない場合、手動またはホットキー(ホットキーの使い方はご覧下さい。)で起動側に切替えてください。(切替えなくても内蔵したエミュレータ機能によりマウス、キーボードを認識して完全に起動しますが、機種により認識できないことがあります。起動の際はパソコン起動側に切替えることをお勧めします。)
LEDの点灯パターンについて.....選択されているポートのLEDはグリーンに点灯します。

他のパソコンを起動してください。と同様、起動側に切替えてください。

使用中のパソコンは、切替器フロントパネルのLEDで確認できます。
現在選択されているポート.....LEDはグリーンに点灯。

以下の2通りの方法でパソコンを切替えてください。

1. セレクトスイッチによる手動切替

フロントパネルにセレクトボタンがあります。
使用するパソコンの接続されたボタンを押してください。

2. キーボードからのキー入力によるホットキー切替

左「Ctrl」 左「Ctrl」(左「Ctrl」を連続2回押す)
.....パソコン1 パソコン2 パソコン3 パソコン4に順次切替
右「Ctrl」 右「Ctrl」(右「Ctrl」を連続2回押す)
.....パソコン4 パソコン3 パソコン2 パソコン2に順次切替

「ScrLock」 「ScrLock」 「1-4」
(「ScrLock」を連続2回押し、さらにフルキー側の「1-4」を押す)
.....指定したポートへダイレクト切替

「ScrLock」 「ScrLock」 「A」(「ScrLock」を連続2回押し、さらに「A」を押す)
.....オートスキャン切替(パソコン1・2・3・4を自動切替)

うまく切替わらない場合は、キーを押す速度を変えてみてください。
「トン・トン」「ト・トン」など。

オートスキャンの場合、LEDは点滅しています。5秒間隔で交互に切替わります。
オートスキャン機能が働いている間はキーボードはロックされます。
オートスキャン機能を解除する場合は1度「Esc」キーもしくは「スペース」キーを押してください。

11. 切替ロック機能

本製品はホットキーでの切替えを無効にできるホットキーロック機能があります。
「Ctrl」キーを多用するゲームやアプリケーションでも本製品を利用できます。

ロック方法

「Ctrl」キーを押しながら「F12」キーを押してください。
「Ctrl」+「F12」.....選択されているパソコンのホットキーをロック。

ロック解除方法

もう一度「Ctrl」キーを押しながら「F12」キーを押してください。

12. 使用OSの設定

本製品は、Windows機、Mac機の混在環境でも使用することができWindowsキーボード、Macキーボードどちらでもご利用いただけます。
ただしMacキーボードの一部のキー（Ejectキーやボリュームキー）がWindowsキーボードには設定がないため使用することができません。
また、WindowsキーボードでMac機を操作する場合にも一部のキーが使用できません。切替器本体のOS設定をすることでWindowsキーボードでもMac機を操作することができるようになります。

切替器のOS設定をしなくても基本的なキーボード操作は可能です。（文字入力など）
切替器の初期設定（デフォルト）はWindows用になっています。
切替器は各ポートごとにOS設定が可能です。（ポート1はWindows、ポート2はMacなど）

パソコン・キーボード対応表

	Windows機	Mac機
Windowsキーボード	対応	下記キーボードマッピング参照
Macキーボード	基本入力のみ	対応

OS設定をしたいパソコンに切り替えた状態で設定変更を行ってください。設定状況確認はテキストエディタやメモ帳などを開いた状態で下記ホットキーを入力すると自動的に現在のOS設定状況を入力し設定状況を確認することができます。（英語表記）

OS設定方法

Windows設定 （デフォルト）	[Ctrl]キーを押しながら[F11]キーを押して離し、[F1]キーを押す	Ctrl + F11	F1
Mac設定	[Ctrl]キーを押しながら[F11]キーを押して離し、[F2]キーを押す	Ctrl + F11	F2
設定状況確認	[Ctrl]キーを押しながら[F11]キーを押して離し、[F4]キーを押す	Ctrl + F11	F4

以上の操作で切替器のOS設定は変更されます。これらの操作は一度設定すれば次回起動時からは必要ありません。使用環境が変わった場合は再度変更してください。
下記のキーボードマッピングを参考にしてください。

キーボードマッピング表

Macキーボード	Windowsキーボード
左[Shift] or 右[Shift]	左[Shift] or 右[Shift]
左[Ctrl] or 右[Ctrl]	左[Ctrl] or 右[Ctrl]
⌘ (Mac command)	⊞ (Windows command)
左[Alt(option)] or 右[Alt(option)]	左[Alt] or 右[Alt]
F13	[Print Screen]
F14	[Scroll lock]
F15	左[Ctrl], [Win] or 右[Ctrl], [Win]
=	[Application]
▲ Eject	左[Ctrl], [4] or 右[Ctrl], [4]
⏪ Mult	左[Ctrl], [1] or 右[Ctrl], [1]
🔊 V_DN	左[Ctrl], [2] or 右[Ctrl], [2]
🔊 V_UP	左[Ctrl], [3] or 右[Ctrl], [3]
Return	[Enter]
Delete	[Back Space]
Help	[Insert]

13. ホットキーコマンド一覧

機能名称	ホットキー	備考
ポートの切替	[Ctrl], [Ctrl]	次ポートに切替
	[ScrLock], [ScrLock], [1 ~ 4]	指定したポートへダイレクト切替
オートスキャン	[ScrLock], [ScrLock], [A]	オートスキャン起動(5秒)
	[Space] or [Esc]	オートスキャン解除
切替ロック	[Ctrl] + [F12]	切替できないようにロックします。
OS設定	[Ctrl] + [F11], [F1]	Windows設定
	[Ctrl] + [F11], [F2]	Mac設定
	[Ctrl] + [F11], [F4]	設定状況確認

14. トラブルシューティング

Q1) ワイヤレスキーボード・マウスのセットでマウスだけ動作しない。
A1)
レシーバ1つでキーボード・マウスを操作するタイプはワイヤレスキーボードしか動作しません。切替操作などはキーボードが必須なので切替器のキーボードコンソールポートにレシーバを装着する必要があります。その場合マウス信号は認識されないため動作しません。キーボード・マウス両方をワイヤレスで使用する場合はそれぞれレシーバがあるタイプをご利用ください。

Q2) キーボードパワーオン機能に対応していますか？

A2)
キーボードパワーオン機能には対応していません。

Q3) 液晶モニタを使用すると正常に画面が表示されない(線が入る)。

A3)
リフレッシュレートの値が液晶モニタの対応外のため表示できないことがあります。液晶モニタは表示できるリフレッシュレートが決まっていることが多く、細かいリフレッシュレートの場合、正常に表示できないことがあります。その際は、パソコンの設定でリフレッシュレートを液晶モニタが表示できる値に変更する必要があります。パソコンの「画面のプロパティ」の設定により、リフレッシュレートを液晶モニタが表示可能な値に固定してください。値については各液晶モニタで異なりますので、各メーカーの取扱説明書をご覧ください。またGreen On Displayと呼ばれるCRTモニタについても同様です。

免責

本製品の使用中に発生したデータやプログラムの消失についての保証はいたしかねます。
本製品のカバーを開けたり、分解したりしないでください。故障の原因となります。
本製品を水分や湿気の多い場所、直射日光のあたる場所、ホコリや湯煙などの多い場所、車中や暖房器具のそばなどの高温となる場所に設置したり保管したりしないでください。

保証規定・保証書

- 1)保証期間内に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。万一保証期間内で故障がありました場合は、当社所定の方法で無償修理いたしますので、保証書を商品に添えてお買い上げの販売店までお持ちください。
- 2)次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。
保証書をご提示いただけない場合。
所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
故障の原因が取り扱い上の不注意による場合。
お客様による輸送・移動中の衝撃による場合。
天変地異、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷。
- 3)お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理もお受けいたしかねます。
- 4)本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については当社はその責を負わないものとします。
- 5)修理ご依頼品を郵送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様のご負担となります。
- 6)保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 7)保証書は日本国内においてのみ有効です。

保証書

保証書		キリトリ線	サンワサプライ株式会社
品番	SW-KVM4LU		
シリアルナンバー			
お客様	お名前		
	ご住所	〒	TEL
販売店	販売店名・住所・TEL		
	担当者名		
保証期間 12ヶ月 お買い上げ年月日 年 月 日			

必要事項をご記入の上、大切に保管してください。

サンワサプライ株式会社

岡山サプライセンター / 〒700-0825 岡山市田町1-10-1 ☎086-223-3311 FAX.086-223-5123
 東京サプライセンター / 〒140-8568 東京都品川区南大井6-5-8 ☎03-5763-0011 FAX.03-5763-0033
 札幌営業所 / 〒060-0807 札幌市北区北7条西5丁目ストークマンション札幌 ☎011-811-3450 FAX.011-716-8990
 仙台営業所 / 〒983-0851 仙台市宮城野区榴岡1-6-37宝栄仙台ビル ☎022-257-4838 FAX.022-257-4833
 名古屋営業所 / 〒453-0015 名古屋市中村区樽町1-6-7カジヤマビル ☎052-453-2031 FAX.052-453-2033
 大阪営業所 / 〒532-0003 大阪市淀川区宮原4-1-45新大阪八千代ビル ☎06-8395-5310 FAX.06-8395-5315
 福岡営業所 / 〒812-0012 福岡市博多区博多駅中央街8-20第2博多相互ビル ☎092-471-6721 FAX.092-471-8078
 金沢 / ☎078-222-8384

最新の情報はインターネットで! <http://www.sanwa.co.jp>